
**山陽電鉄本線（明石市内）連続立体交差事業（第2期）
西新町駅付近（明石川～林崎松江海岸駅東方）を
高架に切替え
～平成27年6月20日始発から～**

山陽電気鉄道株式会社（本社：神戸市長田区、社長：上門一裕）では、兵庫県の都市計画事業である「山陽電鉄本線（明石市内）連続立体交差事業」について、兵庫県・明石市とともに、平成6年度に完了した第1期事業（山陽明石駅、人丸前駅含む）に引き続き、平成18年度に工事着手、平成23年度の仮線路への切替えを経て高架工事を進めてきました。

この度、平成27年6月20日（土）の始発列車から、西新町駅付近（明石川～林崎松江海岸駅東方）を高架線路に切り替えての運行を開始します。

今回の切替えにより9箇所の踏切が無くなり、道路の交通渋滞が解消されるとともに、列車運行の安全性も一層向上します。

また、新しく高架になる西新町駅には、バリアフリー対応としてホームに通じるエレベーター・エスカレーターを新設します。

切替えの概要は、次のとおりです。

◆高架線路への切替え概要◆

1. 日時 平成27年6月20日（土）始発から
2. 区間 明石川から林崎松江海岸駅東方までの間（約1.9km）

（参考）山陽電鉄本線（明石市内）連続立体交差事業（第2期）のあらまし

1. 概要

山陽電鉄本線（明石市内）連続立体交差事業（第2期）は、西新町駅付近（明石川～林崎松江海岸駅東方）の踏切を除去し高架化するとともに、国道2号を含む交差道路や側道を整備することで道路交通の安全性の向上と円滑化を図る事業であり、都市計画事業として進められています。

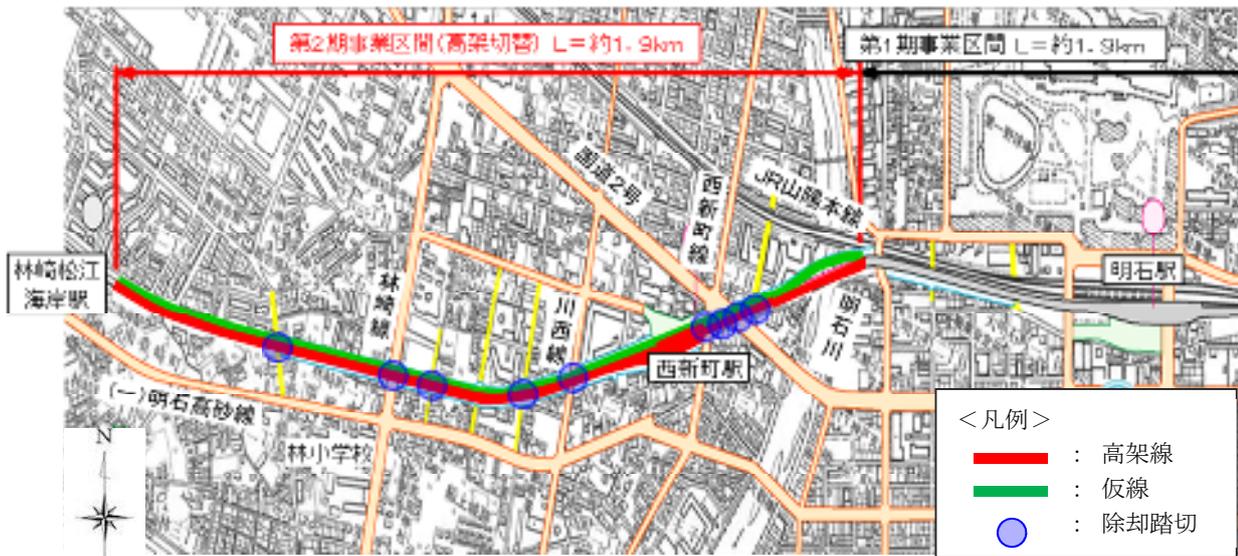
- （1）事業区間：西新町駅付近（明石川～林崎松江海岸駅東方）約1.9km
- （2）高架になる駅：1駅（西新町駅）
- （3）除去する踏切：9箇所
- （4）総事業費：約261億円

2. 事業の経過と予定

昭和52年11月	都市計画決定
平成13年10月	都市計画変更
平成14年3月	連続立体交差事業 事業認可
平成18年12月	工事着手
平成23年6月	仮線切替え
平成27年6月	上下線高架切替え
平成28年度	事業完了（予定）

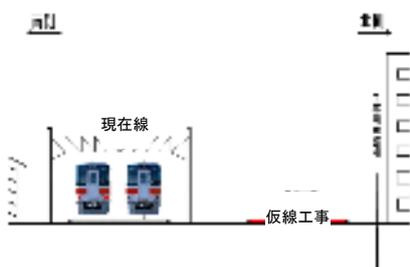
3. 高架切替区間

明石川から林崎松江海岸駅東方までの間（約1.9km）

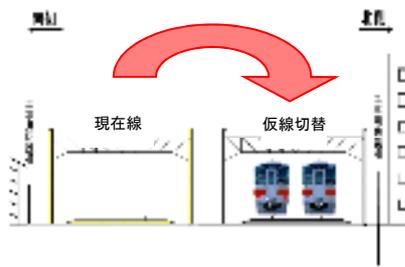


4. 施工手順

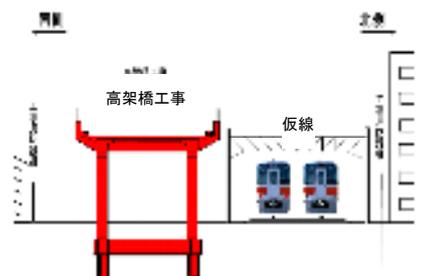
手順①



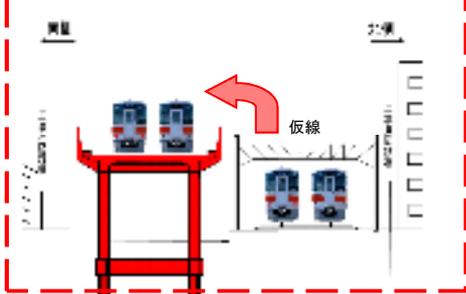
手順② (平成23年6月18日切替)



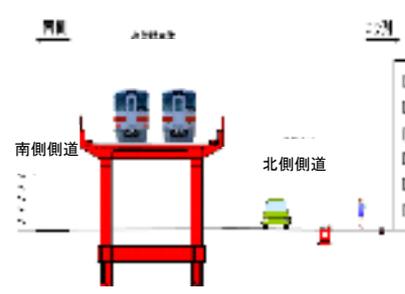
手順③



手順④ 【平成27年6月20日切替】



手順⑤ 【平成28年度完成】



手順

- ① 工事着手（仮線敷設）
- ② 上下線を仮線へ切り替える
- ③ 高架構造物を構築する
- ④ 上下線を高架橋へ切り替える
- ⑤ 側道を整備して完成

<資料提供先> 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、神戸経済記者クラブ、明石市政記者クラブ

本件に関するお問合せは

山陽電気鉄道株式会社 技術部 TEL 078-940-5260